(令和6年度補正分)\_\_ 地域少子化対策重点推進交付金 実施計画書 \_\_(市町村分)\_\_ 個票

自治体名 鹿児島県薩摩川内市

本事業の担当部局名 未来政策部

事業メニュー			結婚_妊娠・出産_子育てに温かい社会づくり・気運醸成事業											
区分			重点メニュー											
関連事業メニュー			3_2_3 育児休業取得と家事・育児分担の促進											
個別事業名				# 新規/継続 共働き・共育て応援事業 # (一般財源での 実施も含む)										
実施期間			令和7年4月1日			~ 令和8年3月31日				事業開始年度	令和6年度			
総事業費(A)(円)			3,000,000			寄付金その他の収入予定額(B)(円) <b>0</b>				差引額(A-B)(円)	3,000,000			
対象経費支出予定額(円) ※補助率を乗じる前の額			3,000,000											
		区分		諸謝金	金	賃金	報償費			旅費		需用費	役務費	
	Ī	総事業費			0	0		0		0		0	C	
費用内訳(日		対象経費支出予定額			0	0	0			0		0	C	
		対象外経費支出予定額			0	0		0		0		0	C	
		区分		委託料	料	使用料及び賃借料	備品	購入費	Í	負担金		補助金	計	
		総事業費		3, 000,		0		0		0		0	3, 000, 000	
	!	対象経費	費支出予定額	3, 000,	, 000	0		0		0		0	3, 000, 000	
		対象外経費支出予定額			0	0		0		0		0	C	
				※上記対象経費支出予定額に本交付金の対象外となる経費は含まれていない。										
自治体における少子化 対策の全体像及びその 中での本個別事業の位 置付け				〈自治体における少子化対策の全体像〉※全事業共通 薩摩川内市では、第3次薩摩川内市総合計画前期基本計画において「心豊かな暮らし」「持続可能な社会・環境・経済」を キーワードに、重点戦略として、社会・環境・経済・実現の4つのチャレンジ戦略において、15のプロジェクトを位置づけ、 その中に、少子化対策・子育で支援プロジェクトを位置付けており、政策・施策を横断して重点的かつ戦略的に取り組みを 進めていく。 少子化対策として、出会いの場の創出や、経済的不安から結婚に踏み切れない層への補助、共育で支援につながる意 識改革や機運醸成事業を行う。 〈本個別事業の位置付け〉 第3次薩摩川内市総合計画前期基本計画では、政策「コミュニティ・都市経営」の施策の1つとして「少子化対策」を掲げ、 結婚・出産・子育てに希望が持てる社会の実現を目指している。 この施策「少子化対策」の方向性として、①結婚に伴う新生活スタートアップに係る経済的負担軽減、②男性の働き方改革や 家事・育児等参画への啓発、③結婚・妊娠・出産・子育てに温かい社会の実現、④男女共に育児とキャリアの両立を可能 とする働き方改革と子育てしやすい地域づくりの機運醸成を定めており、本事業は、上記②③④に位置付けられる。										
		番号	項目		内容									
個別事業の内容	] { } )			の実施及 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	-クショッ 子育て世帯を応援するために、男性の育休を取得しやすい環境整備と、当事者家族が協力して家事育児の役割分担を行える環境や風土をつくるために、企業や当事者等に対する気運醸成や意識改革とともに地域で結婚・子育てを応援する気運醸成を目指し、セミナーやワークショップ及び市民向けイベントを行う。地域全体での結婚・子育てを応援する気運醸成を行い、若い世代が未来に希望を描ける社会づくりを目指すため、意識啓発や行動変容につながる広報啓発を行う。 〇企業向けセミナー・ワークショップ・職場環境整備または当事者向け 3回・参加予定者数(定員):60人(20人×3回)・内容:男性の育休取得推進・働き方改革など〇市民向けイベント・親子で参加できるイベントとワークショップ 1回・参加予定者数(定員):100人・内容:家族のコミュニケーション、父親の家事育児参画など〇広報啓発について・市ホームページ、SNS(インスタグラム)、フェイスブック、ラインなど									
		2												

<過年度の本個別事業で浮かび上がった課題の分析及びそれに対する取組(ステップアップ)>

共育でをテーマに、企業向け及び市民向けセミナーを実施し、アンケート結果からも満足度が高く、職場の上司・同僚やパートナーにも聞いてほしい、また社会の理解が進み、働く場での両立支援等を望む声も多く聞かれた。 今後、更に企業等への働きかけや、親子や家族で参加できる内容や手法を検討し、セミナー等の受講者増に取り組みたい。 また、具体的な取組事例(環境整備や男性の育児参画等)や共育でを理解できる啓発記事等を作成し、各種媒体(ホームページ、SNS等)を

活用し広報啓発を行う。

		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
少子化対策全体の重要	婚姻件数		件	395 (R11)	392 (R4)	
業績評価指標(KPI)及び	合計特殊	出生率	%	2. 00 (R11)	1. 68 (R4)	
定量的成果目標	出生数		人	750 (R11)	640 (R4)	
※全事業共通						
		項目	単位	直近の実績値(時点)		
参考指標	合計特殊	出生率		1. 68 (R4)		
※全事業共通	婚姻件数		件	392 (R4)		
	婚姻率					
		KPI項目	単位	目標値(時点)	現状値(時点)	
	番号	項目				
		(アウトプット)				
	1	セミナー等への参加者数	人	100(R7年度)		
	2					
	3					
	4					
個別事業の重要業績評	⑤					
価指標(KPI)及び定量的		(アウトカム)				
成果目標	1	交付金事業に対する事業対象者(住民等)の満足度(該当事業に限る。)	%			
	2	希望どおりの結婚に向けて後押ししてくれたと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%			
	3	結婚、妊娠・出産、子育てに前向きになったと感じた人の割合(該当事業に限る。)	%			
	4	セミナー等への参加者の機運づくりや環境整備つながる感じる割合(満足度)	%	90	90	
	5					
	6					
	7					
	8					